

長寿世界一として名高い鹿児島県奄美群島徳之島では、その秘密となっているのは、豊かな大地に生息する植物ではないかと言われてます。最近の研究では、当地に自生する植物には健康食品の原料として効果があるものが多いことが認知されており、特にシマアザミはポリフェノールを多量に含み、脂肪肝を予防する効果が得られると注目を集めています。



製造メーカーが特殊技術を用いて植物の細胞壁を破壊し、中に含まれている細胞液を取り出し、商品化を行っています。

シマアザミにおいては、ナノサイト解析によって、細胞液 1 ミリリットル中に約 2 億個の多量のエクソソーム様微細粒子が含有されていることを確認しています。

エクソソームとは、今話題と注目を集める細胞外微量小胞体で、人間には 6,000 超の種類があり、細胞や組織の損傷を脳や各機能に伝達したり、損傷を被った細胞を修復する役割を持っているとされています。昨今の研究では、植物にも人間と同様のエクソソームが存在することが証明されており、副作用等を惹起させることなく、人間が持つ生体機能を回復・維持させるなどの健康効果が期待されています。